



フィリピン 移住



フィリピン基本情報



公用語： フィリピン語、英語

人口： 約1億1,700万人

面積： 約30万km²（世界第70位，日本の約80%）

首都： マニラ

主宗教： キリスト教（90%以上） PhP、Php、P\$

通貨： フィリピン・ペソ（PhP, P\$, PHP） ※1PHP = 2.58円（2023年8月現在）

フィリピンは東南アジアに位置し、7,000以上の島々から成る国です。マニラを首都とし、白砂のビーチや透明度の高い海が魅力的な観光スポットとして楽しめます。

歴史的には、スペイン植民地時代やアメリカ統治の影響を受けてきました。多様な言語が話され、英語が共通の公用語として広く用いられています。経済は急速に成長しており、外国からの観光客や労働者からの送金が重要な要素となっています。



東京から約4時間30分



日本から一番近い東南アジアの国

近くて、時差は1時間。
身体に優しい選択です。



年間の平均気温は26～27度

※地球の歩き方調べ

乾季と雨季に分かれる熱帯モンスーン気候。
寒暖の差が少なく、過ごしやすい気候です。



英語圏・親日国家

アメリカ・イギリスに次いで**世界で3番目に英語を話す人口の多い国**

英語でコミュニケーションができるので、言葉で困ることはありません。

アジア有数の親日国家

フィリピンが親日国家なのは、援助供与による影響が大きいですが、多くの人々が日本文化や製品を好意的に受け入れています。





移住先人気ランキング4位

AER  WORLD

ロングステイ希望国でフィリピンは前年に続き4位

- 1位： マレーシア
- 2位： タイ
- 3位： ハワイ
- 4位： **フィリピン**
- 5位： 台湾
- 6位： オーストラリア
- 7位： インドネシア
- 8位： ベトナム
- 9位： シンガポール
- 10位： カナダ

移住先として人気の高いフィリピンは、首都マニラやリゾート地セブ島に、日本人が駐在や在留。

日本外務省のデータによれば、2018年10月1日時点の在留邦人数は1万6,894人で、**国別ランキングでは17位。**



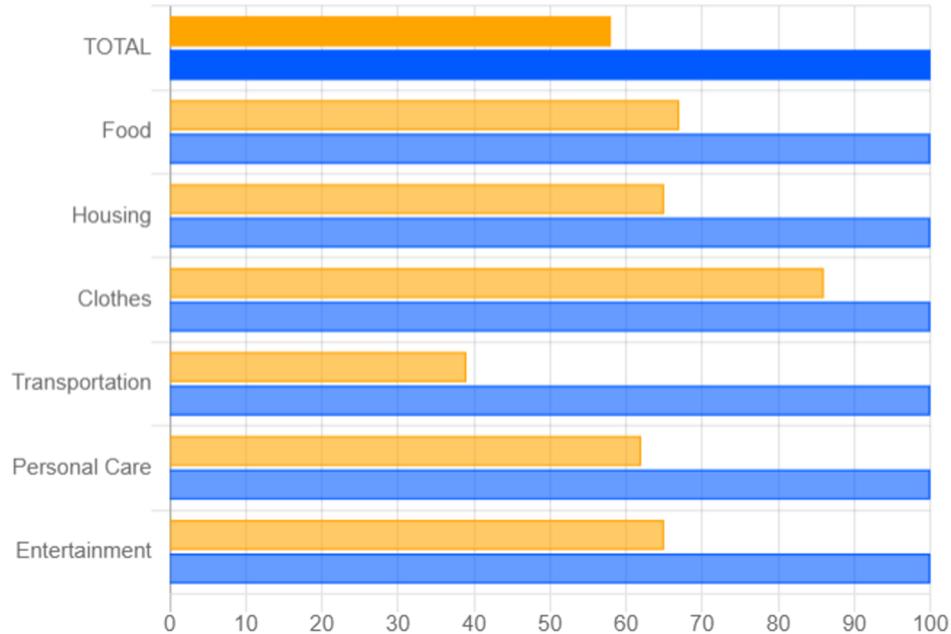
※2020年12月発表ロングステイ財団調べ
<https://www.longstay.or.jp/releaselist/entry-3831.html>



生活費が低く快適な国

Cost of Living Comparison

Manila Tokyo



マニラの生活費は、東京より42%低いです



※Expatistan調べ

<https://www.expatistan.com/cost-of-living/comparison/tokyo/manila?>



先進的な医療水準

5つ星病院★★★★★

日本語対応



セント・ルークス・メディカル・センター グローバル・シティ

世界で最高クラスの病院のひとつ。

2012年に「世界の最も美しい病院」
2014年には「世界のベストホスピタル」
に選ばれています。

フィリピンの病院は、アメリカで先進
医療に携わった経験のある医師が多く
高い医療水準を誇っています。





4種類の長期居住ビザ

条件の異なる4種類の長期居住ビザがあります

- ◆ 投資永住権 (ASRV)
- ◆ 特別居住退職者ビザ (SRRV)
- ◆ 特別割当移住ビザ (QUOTA VISA)
- ◆ 投資家用特別居住ビザ (SIRV)

* 各種ビザの詳細につきましてはサイトページの一番下の
問い合わせフォームよりご連絡ください。

